

子育てママの食事情 2016

都市生活研究所では、2012年の都市生活レポート「子育てママの時短・省手間」において、就労時間週30時間以上を「共働きママ」、週30時間未満を「非共働きママ」と定義した。本レポートでは、2015年に実施した生活分野別調査から、高校生以下の子供を持つ「子育てママ」の食事情について、「共働きママ」「非共働きママ」の比較を中心に見ていく。

■ 平日の料理や家事の時間は、共働きママの方が短く、非共働きママとの差は大きい

- ・ 共働きママ、非共働きママで生活時間は異なり、共働きママは朝食が早く、夕食は遅い
- ・ 平日自由に使える時間は共働きママ・非共働きママで大きな差はないが、共働きママは休日に自分の時間を確保している
- ・ 増やしたい時間は、共働きママは「育児の時間」、非共働きママは「一人の時間」

■ 共働きママ、非共働きママで料理頻度に差はなく、煮ものや揚げものを作る頻度もほぼ同じ

- ・ 共働きママ、非共働きママ共に便利食材を利用しているが、味付け済み食材の利用は共働きママの方が多い
- ・ 週末のまとめ調理は共働きママに多いが、経済面からのまとめ買いは共に行っている
- ・ 非共働きママは「買い物しながら献立を考える」人が多く、共働きママは「献立を立ててから買い物する」人が比較的多い

■ 子育てママ共通の食・料理意識は、「義務感、節約、時短・省手間」

- ・ 共働きママの方が、「本当はもっと料理に手をかけたい」と感じている人が多い
- ・ 共働きママの方が、親子での料理を行っており、楽しいと感じている
- ・ 非共働きママの方が、「献立作りを負担に感じる」人が多い
- ・ 非共働きママの方が、季節行事の行事食や旬の食材を取り入れている

調査概要

■ 調査①

調査時期：2015年8月
調査方法：WEB調査
調査対象：一都三県在住男女
回答者数：2600名

■ 調査②

調査時期：2016年1月
調査方法：WEB調査
調査対象：一都三県在住男女
回答者数：2600名

※詳細は最終ページ参照